(略称) 国際ポプラ委員会規約

任	加	他位	į	.4.							
務	盟国	1.1/.		次							
i	Ø	į									
į	地 位		i								
į	134										
	i	÷									
i											
	i										
		i									
•											
	į					昭	昭	昭	昭	昭	昭
i						7L [7]	四四	四四	四四	<u>*1</u>	型
						===	+	土	+	十六	十四
į			i			年一	年	年	年十	年	年十
	į					昭和四十三年 二 月	昭和四十三年 一 月二十三日	昭和四十三年 一 月二十三日	昭和四十二年十二月二十六日	昭和三十六年 九 月二十六日	昭和三十四年十一月 十 九 日
į						=	<u>=</u>	<u> </u>	===	크	+
_	_	_	-	ペ   ブ			Ξ	Ξ.	포스	X	九
五	四	四	Ξ	7		日					
					外	告示	効力発生	受諾書の寄託	受諾の閣議決定	効力発生	F A
					份省		発生	書の	の 1981	発生	0
					告示		.1.	寄託	議	.1.	会
					第			ďΩ	定		FAO総会で承認
					外務省告示第一二号						īč

第 第 第 前

粂 粂 条 文 目

第十九条	第十八条	第十七条	第十六条	第十五条	第十四条	第十三条	第十二条	第十一条	第十条	第 九 条	第八条	第七条	第六条	第 五 条	第四条
正文	効力発生	終了	脱退二五	解釈及び紛争の解決	適用地域二四	受諾	改正	手続規則	経費10	補助機関一九	事務長一九	執行委員会一八	会期一六	委員会の所在地一六	国内ポプラ委員会の設立一六

訳文)

国際ポプラ寝員会を国際連合食糧農業機関のわく内に設 置する規約

締約国は、

に従つて千九百四十七年に設置された国際ポプラ委員会の規約、 玉 パリで開催された国際ポプラ週間の後にフランス政府の提案 際連合食糧農業機関の後援の下に国際ポプラ委員会を設置

する旨の同委員会の設立者の意図及び

十七号— て、国際連合食糧農業機関の総会がその第九回会期で決議第四 ての不明確さを避け、 機関との法律上の関係を明確  $\mathbb{K}$ 際連合食糧農業機関が助成する団 第五十七号において表明した見解 かつ、 それらの団体の国際連合食糧農業 にすることが窒まし 体の法律上の地位 いことに関し につい

また、

経済的な問 いとと ポ プラの栽培に関するすべての学術的、技術的、 |題の研究における国際協力を促進することが窒まし 社会的及び

を再確認して、

次のとおり協定した。

国際ポプラ委員会規約

COMMISSION WITHIN THE FRAMEWORK OF THE FOOD CONVENTION PLACING THE INTERNATIONAL POPLAR AND AGRICULTURE ORGANIZATION OF THE UNITED NATIONS

The Contracting Nations,

## Considering

Organization of the United Nations, and tionship with the Food and Agriculture Nations and of clarifying their legal relaand Agriculture Organization of the United avoiding any ambiguity with respect to the Organization of the United Nations in Resoluthe views expressed by the Ninth Session of Organization of the United Nations, national Poplar Commission to establish it under the aegis of the Food and Agriculture legal status of bodies promoted by the Food tion 47/57 regarding the desirability of the Conference of the Food and Agriculture the intention of the founders of the Inter-International Poplar Week held in Paris, proposal by the French Government following an mission established in 1967 in pursuance of a the statutes of the International Popular Com-

## Reaffirming

Poplar cultivation, technical, social and economic aspects of co-operation in the study of all scientific, the desirability of promoting international

Have agreed as follows:

委員会の加盟国は、

機関

の加盟国又は準加盟国であつて第

+

三条の規定に従つてこの規約を受諾するものである。

2

委員会は、

国際連合の加盟国である他の国が加盟の申請を

行

かつ、

その加盟

一の時に

効力を有するこの

規約を受諾

委員会

することができる。

する旨の宣言を正式の文書において行なつたときは、

加盟国の三分の二以上の多数によつてその国の加盟を承認

К

### 条 地位

のとし、その設置を目的とするこの規約は、 **食糧農業機関** 際ポプラ委員会 (以下 (以下「委員会」という。)は、 「機関」という。)のわく内に設置されるも 機関の憲章第十四 国際連合

### 第二条 加盟国 の地位

条の規定により規制される。

### ARTICLE II

## Membership

such Member Nations or Associate Members of

1. Member Nations of the Commission shall be

the Organization as accept this Convention

in accordance with the provisions of Article

XIII of this Convention.

made in a formal instrument that they accept ship such other Nations that are Members of admission, this Convention application for membership and a declaration the United Nations as have submitted an majority of its membership, admit to member-The Commission may, by a two-thirds as in force

ARTICLE I

Status

Food and Agriculture Organization of the Organization. Article XIV of the Constitution of the shall be governed by the provisions of tion whose object is to achieve that purpose "the Organization") and the present Conven-United Nations (hereinafter referred to as shall be placed within the framework of the inafter referred to as "the Commission") The International Poplar Commission (he.

委員会の任務は、次のとおりとする。

第三条

任務

## ARTICLE III

### Functions

(a) The functions of the Commission shall be: to study the scientific, technical, social and economic aspects of poplar and willow cultivation,

社会的及び経

- (b) to promote the exchange of ideas and material between research workers, producers and users,
- (c) to arrange joint research programs,
- (b) to stimulate the organization of congress combined with study tours,
- (e) to report and make recommendations to through the Director-General of the the Conference of the Organization,
- to make recommendations to National and the governments concerned. Director-General of Poplar Commissions, through the the Organization

### (C) (b) (a) 済的な問題を研究すること。 進すること。 ポプラ及びやなぎの栽培の学術的、 共同研究計画をあつせんすること。 研究者、生産者及び利用者の間の意見及び資料の交換を促 技術的、

(d)

研究旅行を含む会議を組織することを推進すること。

(e)

機関の事務局長を通じて機関の総会に報告及び勧告を行な

うとと。

(f)

機関の

事務局長及び当該政府を通じて国内ポプラ委員会に

(f)

Organization, and

勧告を行なりこと。

略を機関 ラ委員会又は他 当な国内団体の指定のための措置を執り、 国 一内ポプラ委員会の設立又は、 各加盟国は、 の事務局長に送付する。 の団体の権限及び範囲並びにそれらの変更 できる限りすみやかに、 それが不可能なときは、 また、 かつ、その国内ポプ 可能 との情報 な範囲内で、 他 を委 の概 の適

員会又は他の団体の出版物を同事務局長に送付する。 員会の他の 加 盟国に配布する。 各加盟国は、 同事務局長は、 その国内ポ プラ委

### 六

ARTICLE IV

## Establishment of National Poplar Commissions

communicate to the Director-General the of the Organization who shall circulate this any changes thereto, to the Director-General description of the competence and scope of suitable national body, and shall transmit a possible, publications of its National Commission the Commission. information to the other Member Nations of the National Commission or other body and of a National Poplar Commission, or, if not its ability, either for the establishment of sion, as soon as possible and to the best of Each contracting Nation shall make provifor the designation of some other Each contracting Nation shall 01

### ARTICLE

Seat of the Commission

The seat Headquarters of the Organization. of the Commission shall be

Rome at the

### ARTICLE VI

### Sessions

represented at sessions of the Commission a single delegate who may be accompanied Each Member Nation of the Commission shall 会期

第 六六条 所委員 地の

委員会は、

1

-7

の機関の本部に置く。

第

五

条

委員会の所在地

委員会の各加盟国は、委員会の会期に代表一人を出すもの

とする。代表は、

代表代理一人並びに専

門家及び顧問を伴う

be by

期 1

슾

当に委任を受けた代表代理を除き、 に参加することができるが、 との規約に別段の定め 会の各加盟国は、 ことができる。代表代理、 一個の投票権を有する。委員会の決定は、 がある場合を除き、 専門家及び顧問は、 代表を代理することについて正 投票権を有しない。 投票の過半数によ 委員会の議事 委員

つて行なり。定足数は、

委員会の加盟国の過半数で構成する。

2 より、二年に一回委員会の通常会期を招集する。 機関 また、 の事務局長は、 委員会の執行委員会の議長との協議 K

より委員会の特別会期を招集することができる。 要請若しくは委員会の加盟国の少なくとも三分の一の要請に 執行委員会の議長との協議により、又は委員会の 同事務局長

4 3 は 委員会は、 委員会の所在地で開催される。 委員会の会期は、 各会期の初めに、 加盟国の領域内で委員会が定める場所又 代表のうちから議長一人及び

5 副 員 議長二人を選出する。 会の議長及び副議長で構成する。 会期の総務会は、 会期の議長及び副議長二人並びに執行委

> sion shall have one vote. Decisions of the quorum. Nations of the Commission shall constitute a in this Convention. A majority of the Member the votes cast except as otherwise provided Commission shall be taken by a majority of delegate. who is duly authorized to substitute for the not vote, except in the case of an alternate part in the proceedings of the Commission but Alternates, experts and advisors may take by an alternate and by experts and advisors. Each Member Nation of the Commis-

one third of the Member Nations of the Comrequested by the Commission, or by at least Director-General in consultation with the once every two years. convene a regular session of the Commission Chairman of the Executive Committee, or if the Commission may be convened by the Executive Committee of the Commission, shall in consultation with the Chairman of the The Director-General of the Organization, Special sessions of

within the territories of its Member Nations held at the place determined by the Commission or at the seat of the Commission. 3. The sessions of the Commission shall be

delegates, a Chairman and two Vice-Chairmen ning of each session, from amongst the 4. The Commission shall elect, at the begin-

cutive Committee. Chairman and the Vice-Chairman of the Exesession consisting of the Chairman and the two Vice-Chairmen of the session and the There shall be a General Committee of the

### 第七条 執行委員 会

2 された委員で構成する。 0 委員会により選出される。 |力に基づき個人の資格で任命されるものとし、 委員会の執行委員会は、 は、 内ポプラ委員 行委員 六年とする。執行委員会の委員は、 会 の十二人の委員 〈会の推薦に基づいて指名した者のうちから 十二人の委員及び五人までの互選 執行委員会の委員は、 は、 委員会の 加盟国 かつ、 その専門の が そ n その ぞれ

か

できる。

- 3 委員を互選することができる。この追加の委員 K だれた委員の任期の終了と同時に終了する。 執行委員 める条件と同 会 は、 必要な専門家の協力を確保するために、 一の条件に従い一人から五人までの追加の 0 任期は、 選 2
- 4 委員会に提案を行ない、 員会は、 が 〈員会の執行機関として委員会に代わつて行動する。 執行委員会は、委員会の会期から会期までの間 した計画を実施する。 特に、 委員会の一般的を方針及び活動計画に関して、 技術的 な問題を研究し、 にお 及び委員会 執 いて、 行委

## ARTICLE VII

# Executive Committee

- up to 5 co-opted members. the Commission consisting of 12 members and 1. There shall be an Executive Committee of
- of their special competence, Executive Committee shall be eligible for for a period of six years. appointed in their personal capacity because Members of the Executive Committee shall be shall be elected by the Commission from among re-election. respective National Poplar Commissions. the Commission upon the suggestion of their individuals nominated by Member Nations of . Twelve members of the Executive Members of the and shall serve Committee

再選されること

- members under the same conditions as are specialists, co-opt one to five additional expire with the term of the elected members of office of the additional members shall provided for in paragraph 2 above. ensure the co-operation of the necessary 3. The Executive Committee may, in order The term
- and implement the of the Commission, study technical questions general orientation and the program of work proposals to the Commission regarding the Executive Committee shall in particular make the Commission as its executive organ. sessions of the Commission, act on behalf of The Executive Committee shall, between program as approved by the The

### 長

6 執行委員会は、また、 る。執行委員会は、委員会の各通常会期と関連して会合する。 要なときはいつでも執行委員会の会期を招集することができ ?において少なくとも一回会合する。 機関の事務局長は、 委員会の通常会期から通常会期までの 執行委員会の議長との協議により、必

7 執行委員会は、 委員会に報告を行なう。

### 第八条 事務長

うちから任命され、 委員会の事務長は、 委員会の活動のために必要な任務を遂行するものとす かつ、 機関の事務局長により機関の上級職員の 同事務局長に対して責任を負う。 事

### 第九条 補助機関

1 0 部会を設けることができる。ただし、承認された機関の予算 該当する項目中に必要な資金があることを条件とする。機 委員会は、必要に応じて、小委員会、 専門委員会又は作 業

国際ポプラ委員会規約

補助機関

amongst its members a Chairman and a Vic-5. The Executive Committee shall elect from

5

執行委員会は、

その委員のうちから議長一人及び副議長一

人を選出する。

also meet at least once between two regular regular session of the Commission. tee shall meet in connection with each consultation with its Chairman. Director-General of the Organization in be convened as often as necessary by the 6. Sessions of the Executive Committee may Chairman. The Commit-It shell

the Commission. The Executive Committee shall report to sessions of the Commission.

## ARTICLE VIII

### Secretary

mission may require. the Director-General. the Organization and shall be responsible to ganization from amongst the senior staff of appointed by the Director-General of the Orperform such duties as the work of the Com-A Secretary of the Commission shall be The Secretary shall

## ARTICLE

## Subsidiary Bodies

necessary funds in the relevant chapter of lish sub-commissions, committees or working parties, subject to the availability of the 1. The Commission may, if necessary, estab-

B れらの小委員会、 のとする。 の事務局長は、 専門委員会又は作業部会の会期を招集する それぞれの機関の議長との協議により、こ

2 委員会が定める条件に従つて、 は個人の資格で任命される者に開放される。 助機関 この構成 員の地位は、 委員会の選定され 委員 会のすべての加盟国又は た加盟国又

### 第 十条 経費

1 それぞれの政府又は団体が負担する。 表、代表代理及び顧 委員会又は補助機関の会期に出席する委員会の加盟国 問の経費並びに オブザ Ì バ 1 の経費は、 の代

> of the Commission, or of individuals apor shall consist of selected Member Nations Sessions of such sub-commissions, committees open to all Member Nations of the Commission, consultation with the Chairman of such body. Director-General of the Organization in or working parties shall be convened by the pointed in their personal capacity, 2. Membership in subsidiary bodies shall be the approved budget of the Organization.

determined by the Commission.

### ARTICLE X

### Expenses

shall be borne by the respective governments well as the expenses incurred by observers, of the Commission, or subsidiary bodies, as or organizations. nates and advisers, when attending sessions Nations of the Commission and of their alter-Expenses incurred by delegates of Member

2. Expenses of all the members of the Execucountries of which they are nationals. Executive Committee shall be borne by the tive Committee when attending sessions of the 3. Expenses incurred by individuals invited

3

人の資

格で委員会又はその補助

機関の会期に出席

し又は

行するよう要請されたの経費は、委員会又は

その補助機関のために特定の任務を遂行すその活動に参加するよう招請された者の経

合を除き、

その個人が負担する。

2

執行委員会の会期に出席する委員の経費は、

その委員が国

籍

を有する国が負

担

する。

or its subsidiary bodies shall be borne by or participate in the work of the Commission such individuals except when they have been requested to perform a specific task on bein their personal capacity to attend sessions

4 事務局の経費は、機関が負担する。

5 経費は、 の会期に 該開催国政 を開くときは、 委員会又は執行委員会が委員会の所在地以外の場所で会期 関 開催国 府が負担する。 する出版物(委員会の会期の報告書を除く。 その会期に要するすべての追加の経費は、 の政府が負担する。 委員会、 執行委員会及び補助機関 ) の 当

# 第十一条 手続規則

の承認を得て、その承認の日から効力を生ずる。及びその改正は、理事会の確認を条件として、機関の事務局長機関の一般規則に合致しなければならない。委員会の手続規則は、規則を採択し、又は改正することができる。その手続規則は、委員会は、その加盟国の三分の二以上の多数により、その手委員会は、その加盟国の三分の二以上の多数により、その手

half of the Commission or its subsidiary bodies.

4. The expenses of the Secretariat shall be borne by the Organization.

5. When the Commission or Executive Committee hold sessions elsewhere than at the seat of the Commission, all additional expenses related to such sessions shall be borne by the host government. The expenses for publications relating to sessions of the Commission other than the reports of such sessions, of the Executive Committee and subsidiary bodies shall be borne by the host government.

## ARTICLE XI

# Rules of Procedure

The Commission may, by a majority of two thirds of its membership, adopt and amend its own Rules of Procedure, which shall be consistent with the General Rules of the Organization. The Rules of the Commission and any amendment thereto shall come into force upon approval by the Director-General of the Organization, and as from the date of such approval, subject to confirmation by the Council.

委員会の

S ずれ

かの

加盟

国

による改正

の

提案は、

その改

正

## 国際ポプラ委員会規約

### 第十二条 改正

1 規約を改正することができる。 委員会 は、 その加盟国の三分の二以上の多数により、 との

すべての加 案が審議される会期の百二十日以前に機関の事務局長にあ た通報により行なわれる。 盟国にすべての改正案を通報する。 同 事務局長 は、 直ちに、 委員会 0 て

3 べての加盟国、 あつた日から は、 2ら効力を生ずる。機関の事務局長は、委員機関の総会の同意を必要とし、かつ、その 機関 0) すべての加盟国及 びに国 (会のす

for amendment.

Nations of the Commission of all proposals General shall immediately inform all Member

proposal is to be considered.

The Director-

General of the Organization not later than communication addressed to the Directorany Member Nation of the Commission in a Proposals for amendments may be made by

120 days before the session at which the

the Secretary-General of the United Nations Associate Members of the Organization and Organization shall inform all Member Nations with the concurrence of the Conference of of such amendments. of the Commission, all Member Nations and the Organization and as from the date of such Amendments shall become effective only The Director-General of the

連合事務総長にその改正を通報する。

び準加

盟 国並

事務局長 務を伴う改正の受諾 国につい 一及び準加盟国並びに国際連合事務総長にその受諾を通報 委員会の加盟国に対する新たな義務を伴う改正は、 追加の義務を伴う改正を受諾しない委員会の加盟国 んは、 て、 委員会のすべての加盟 その受諾 書は、 の時にのみ、 機関の事務局長に寄託される。 国、 効力を生ずる。 機関 のすべての加 新 たな義 各加 0 す 同 権 盟 盟

all Member Nations and Associate Members of inform all Member Nations of the Commission, Director-General of the Organization shall obligations shall be deposited with the

Director-General of the Organization. The

## Amendments

ARTICLE XII

membership of the Commission. mission by a two-thirds majority of the 1. This Convention may be amended by the

of acceptance of amendments involving new only upon acceptance by it. into force in respect of each Member Nation Member Nations of the Commission shall come 4. Amendments involving new obligations for The instruments

機関の事務局長は、委員会のすべての加盟国、

際連合事務総長に効力を生

機関のすべ

じたすべての受諾を通報する。 ての加盟国及び準加盟国並びに国 る。 利及び 義務は、 改正前の規約の規定により引き続き規制され

## 第十三条

## 受講

1 諾は、 つ、同事務局長がその通告を受領した時に効力を生ずる。 機関のいずれかの加盟国又は準加盟国によるこの規約の受 機関の事務局長への受諾 書の寄託により行なわれ、 か

2 の 規定に従つてその加盟の申請を承認した日に効力を生ずる。 機関の非加盟国によるこの規約の受諾は、 委員会が第二条

> prior to the amendment. by the provisions of the Convention in force obligations shall continue to be governed accepted an amendment involving additional Nation of the Commission that has not The rights and obligations of any Member of the United Nations of such acceptance, the Organization and the Secretary-General

## ARTICLE XII1

### Acceptance

cation by the Director-General. shall take effect on receipt of such notifi-Director-General of the Organization and of an instrument of acceptance with the Organization shall be effected by the deposit ber Nation or Associate Member of the 1. Acceptance of this Convention by any Mem-

come effective on the date on which the member nations of the Organization shall beof Article II of this Convention. membership Commission approves the application for 2. Acceptance of this Convention by nonin conformity with the provisions

acceptances that have become effective. tary-General of the United Nations of all Members of the Organization and the Secremission, all Member Nations and Associate shall inform all Member Nations of the Com-The Director-General of the Organization

4 後三箇月以内に回答を行なわない 保を受諾したものとみなされる。 たときにのみ効力を生ずる。 ただし、 ての加盟国 ح の規約の受諾 その留保は、 にすべての留保を通報する。 は 委員 留保を条件とし 公会のす 機関 べて 委員会の の事務 0 て行ならことができる。 局 加 加盟国 通報が 盟 長 は、 K の 同 あつた日の は、 委員会の 意が 当該留 ぁ す

# 第十四条 適用地域

は、 用されるも け 約 定に従うことを条件として、 'n 委員会の その への ばなら 参加 国が国際関 のとみ な 加 S 盟国 が Ñ その なされる。 か は、 係 なる地 宣言が W との規約を受諾する いつい 域 て責任 適用 に適 な その後の宣言によつて修正する 心地域の 用 場 を有 合に されるか する 範囲は、 は、 ĸ すべ その . を明 あ た んつて ての地域 規 確 第十六条2 約 K 表明 は 0 VC 参 ĩ そ 適 な 0 加 0

# 第十五条 解釈及び紛争の解決

ことができる。

びそれらの委員が選定する独立の委員長 決されない との規約 場合に の解釈又は適用 は、 各紛争当事者が任命する各 K 関 する紛 争 一で構成する紛争解決の は、 委員会に 一人の委員及 よつて解

4. Acceptance of this Convention may be made subject to reservations which shall become operative only upon unanimous concurrence by the Member Nations of the Commission. The Director-General of the Organization shall notify forthwith all Member Nations of the Commission of any reservation. Members of the Commission not having replied within three months from the date of the notification shall be deemed to have accepted the reservation.

## ARTICLE XIV

# Territorial Application

Member Nations of the Commission shall, when accepting this Convention, State explicitly to which territories their participation shall extend. In the absence of such a declaration, participation shall be deemed to apply to all the territories for the international relations of which the Member Nation of the Commission is responsible. Subject to the provisions of Article XVI, paragraph 2 below, the scope of the territorial application may be modified by a subsequent declaration.

### ARTICLE XV

## Interpretation and Settlement of Disputes

Any dispute regarding the interpretation or application of this Convention, if not settled by the Commission, shall be referred

除き、 とする。 Ø n 争の原因と 紛争は、 ばならない。この手続により紛 そ K n 自 際司法裁判規程に従 体拘 紛争当事者 なつた事 東力をな 項を新 が他 有するもの 0 たに 解決方法に 5 考 国際司法裁判所に付託するもの では 争 慮するため が 解決されないときは、 ない ついて合意する場合を が、 0 基礎とならなけ 関係 当事 者 が そ 紛

の委員会に付託

するものとする。

との委員会が

行

なら勧告

## 第十六条 脱退

1 受領し ととが 年 びに国 会のすべての加盟国、 が経 委員会のいずれの た日から六箇 できる。 過したときはいつでも、 |際連合事務総長にその受領を通報する。 その 一月後に効力を生ずる。 脱退の通告は、 加盟国 機関のすべての加盟国及 é 委員会からの脱退を通告する との規約を受諾した日 機関 Bの事務! 同 事務局長 局長 び変 びがそれ 加盟 から一 は、 国 を 委

盟 行 地 国は、 なわれないときは、 域に適 二以上 0 用され 脱退の通告を行なう場合に 地域の国 るかを表明しなければなら 際関 その脱退は、 係 について責任 は、 委員会の当該加盟国 その脱退 を有する委員 な S。その宣言 が V か 会 なる が国 0 加 が

]際ポプラ委員会規約

2

of Justice in accordance with the Statute of shall be referred to the International Court agree to another method the Court, unless the parties to the dispute this procedure the dispute is not settled, it the disagreement arose. parties concerned of the matter out of which basis for renewed consideration by the not binding in character, shall become the recommendations of such a committee, while chosen by the members of the committee, the pute, and in addition an independent chairman pointed by each of the parties to the disto a committee composed of one member apof settlement. If as the result of

## ARTICLE XVI

## Withdrawal

1. Any Member Nation of the Commission may give notice of withdrawal from the Commission at any time after the expiry of one year from the date of its acceptance of this Convention. Such notice of withdrawal shall take effect six months after the date of its receipt by the Director-General of the Organization, who shall inform all Member Nations of the Commission, all Member Nations and Associate Members of the Organization and the Secretary-General of the United Nations of such receipt.

2. A Member Nation of the Commission that is responsible for the international relations of more than one territory shall, giving notice of its own withdrawal from the Commission, state to which territory or territories the withdrawal is to apply. In the

りことができる<sup>。</sup> 有する地域の一又は二以上の地域 とみなされる。 なされる。 ずれの加盟国も、 か ~つ、 について責任を有するすべての地域に適用されるものとみ 関係について責任を有するすべて との脱退は、 委員会の加盟 機関 委員会 準加盟国の場合を除き、 からの脱退の通告を行なう委員会の から同時に脱退したものとみなされ、 国 は、 について脱退の通告を行 国 の地域に 際関係について責任を その国が国際関 適用されるも S な 0

第十七条

で別段 機関 員会の 加盟国及び この規約は、 の 残り 事 の決定を行 務 準加盟国並びに国際連合事務総長にその終了を通 局 0 長 加盟国 は、 委員会の加盟国数が六未満となつたときは、 なり場合を除き、 委員会のすべての加盟国、 が機関の 総会の承認を条件として全会一致 終了したものとみなされる。 機関のすべての 委 報

> simultaneously withdrawn from the Commission, and this withdrawal shall be deemed to apply responsible. responsible, with the exception of Associate relations of which the nation concerned is to all the territories for the international from the Organization shall be deemed to have Commission that gives notice of withdrawal is responsible. for the international relations of which it respect to one or more of the territories mission may give notice of withdrawal with which the Member Nation of the Commission tories for the international relations of shall be deemed to apply to all the terriabsence of such a declaration, the withdrawal A Member Nation of the Com-Any Member Nation of the

## ARTICLE XVII

Termination

the Secretary-General Nations of the Commission, all Member Nations the Organization. subject to the approval of the Conference of Commission unanimously decide otherwise, Nations of the Commission falls below 6 unminated if and when the number of Member of such termination. the Organization shall inform all Member less the remaining Member Nations of the This Convention shall be considered ter-Associate Members of the Organization and The Director-General of the United Nations

文

第十八条 効力発生

なつた時に効力を生ずる。の1の規定に従い受諾書を寄託することによりその当事国と1 との規約は、機関の十二の加盟国又は準加盟国が第十三条1 との規約は、機関の十二の加盟国又は準加盟国が第十三条

に代わるものとする。 第二会期において採択された国際ポプラ委員会の規約の規定第二会期において採択された国際ポプラ委員会の規約の規定となる国については、千九百四十八年四月との規約の規定は、すでに委員会の加盟国であり、かつ、2 との規約の規定は、すでに委員会の加盟国であり、かつ、

## 第十九条 正文

しく正文とする。(この規約の英語、フランス語及びスペイン語の本文は、ひと)

## ARTICLE XVIII

## Entry into Force

1. This Convention shall enter into force as soon as twelve Member Nations or Associate Members of the Organization have become parties to it by the deposit of an instrument of acceptance in accordance with the provisions of Article XIII, paragraph 1 of this Convention.

2. With respect to such nations as are already Members of the Commission and who become parties to the present Convention, the provisions of this Convention shall replace the provisions of the statutes of the International Poplar Commission adopted at the second session of the Commission held on 20 to 28 April 1948 in Italy.

## ARTICLE XIX

# Authentic Languages

The English, French and Spanish texts of this Convention shall be equally authennic.

参考)

委員 **A** O して、一九四 認する機関に改組するためのものである。 玉 会とFAOとの間の関係を明確にするため、本委員会をFAO憲章第十四条に基づいて)の緊密な協力を得ていたが、建前上はFAOとは独立の機関であつた。との規約は、、一九四七年に設立された国際団体である。本委員会は、設立当時より国際連合食糧農際ポプラ委員会は、ポプラの栽植に関する諸問題を研究するため国際的協力を行なりと 本委員会をFAO憲章第十四条に基づいてFAO 際的協力を行なうことを目 は、国際ポプラ恒農業機関へF

が承